

## 工 事 成 績 採 点 表

年 度	平成 年度	施 行 番 号											工 事 担 当 課									
工 事 名																						
工 事 場 所	倉敷市		地内																			
請 負 者																						
請 負 代 金 額	円										契 約 工 期		平成 年 月 日 ~									
契 約 年 月 日	平成 年 月 日										平成 年 月 日											
完 成 届 受 理 年 月 日	平成 年 月 日										検 査 年 月 日		平成 年 月 日									
評 定 項 目		監 督 員 職 氏 名					総 括 監 督 員 職 氏 名					検 査 員 職 氏 名										
		.					.					.										
考 査 項 目	種 別		a	b	c	d	e	a	ab	b	bc	c	d	e	a	ab	b	bc	c	d	e	
1	施 工 体 制	I 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0															
		II 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0															
2	施 工 状 況	I 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0								+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	
		II 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15.0								
		III 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15.0								
		IV 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0															
3	出 来 形 及 び 出 来 ば え	I 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	
		II 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	
		III 出来ばえ													+5.0		+2.5		0	-5.0		
4	工 事 特 性	I 施工条件等への対応 ※2						(該当の場合+20~0)					+0.0	点								
5	創 意 工 夫	I 創意工夫 ※3	(該当の場合+7~0)		+0.0	点																
6	社 会 性 等	I 地域への貢献等						+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0										
加減点合計(1+2+3+4+5+6)			点					点					点									
評定点(65点±加減点合計) ※1			① 点					② 点					③ 点									
評点合計			⑩ 点					※( ① 点 × 0.4 + ② 点 × 0.2 + ③ 点 × 0.4 ) =					④ 点									
7	法 令 遵 守 等	※7						⑪ (該当の場合-20.0~0)					点									
評定点合計 ※8			点					○ 評価点計 ⑩ ( 点 ) - 法令遵守等 ⑪ ( 点 ) =					点									
所 見 ※5																						

注 1 65点 + 1~3の評点(加減点合計) + 4~6の評点(加減点合計) = 評定点 (各評定点(①~④)は小数第1位まで記入する)

2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。評価に際しては、監督員からの報告を受けて総括監督員が評価するものとする。

3 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。

4 4.5,6 は加減点評価のみとする。また、法令遵守は減点評価のみとする。

5 所見は必ず記載する。

6 各考査項目ごとの採点は、考査項目別運用表によるものとする。法令遵守の評価は、本請負契約書に基づくものであり、契約課等の関係課と連携し、総括監督員が行うものとする。

7 なお、公衆災害に係るガス管や水道管の事故等でその影響及び責任の度合が著しく軽微であったが、本市が口頭又は文書注意する場合があるので、同様に関係課と連携し適切な評定を行うものとする。

8 評定合計は小数第1位止めとする。

9 評定者は、各考査項目・細目の「a,ab,b,bc,c,d,e」のいずれか1つを選択し、加減点合計欄に集計する。